平成23年3月25日

健診検査センターニュース　No.448号

運営委員会より

3月17日（木）平成２２年度第１２回の委員会を開催いたしました。
会長より、東日本大震災により被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げるとともに、医師会として緊急時のみならず中・長期的なケアを視野にいれ、医療支援に尽力して行くとの挨拶がありました。

１．特定健診２月の実施件数は、下記のとおりでした。

	２月受診数（前年比）	累　計（前年比）	函館市国保受診率
函館市国保	980名（+166）	10,326名（+1454）	17.8%
後期高齢者	246名（+ 89）	1,988名（+ 474）	受診対象者 58,135人
その他	114名（+ 37）	1,769名（+ 197）	目標受診率 45%
合　計	1,340名（+292）	14,083名（+2125）	26,160人

個別健診実施機関：97施設／登録機関115

２月は、年度末の駆込み受診が始まり前年比２９２名の受診者増となりました。
３月もあとわずか、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

２．２２年２月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	２月（前年同月比）	２２年度累計（前年比）
一般検査収入	１０２．５％	１０１．３％
健診収入	１４６．８％	１０７．５％
合　　計	１１２．３％	１０３．７％

３．函館市医師会員・家族並びに従業員の定期健康診断（二期目）の実施報告がありました。２２医療機関から１００名の受診があり、２２年度は一期、二期合わせて過去最高の受診者数４３７名となりました。

４．東日本大震災により、外部委託検査の報告遅延や器材・試薬の供給障害による一部検査の受託中止など、大変ご迷惑をお掛けしておりますが、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます

５.その他

① 平成２２年度（第４４回）日本医師会臨床検査精度管理の成績は、９９．８点でした。

② 平成２２年度衛生検査所の立入検査が終了しました。

（裏面に続く）

≪　ちょっと一言　≫

まずはじめに，東日本大震災により被災された皆様，心よりお悔やみお見舞い申し上げます。

今回の震災により，新薬の発売が延期になったり，講演会が中止になったり，チラージンをはじめとする薬の供給にも，震災地のみならず，全国的に大きな影響がでているようです。

北海道医師会，警察医会から，検死医の協力に関するアンケートが，2 週間程前に届き，土日であれば協力可能と返事をいたしました。
その後，連絡がなかったために，先日，問い合わせをして頂いたところ，現在は法医学の医師達が懸命に仕事を遂行して下さっているとのことで，今月中の派遣依頼はどうやらなさそうだとの返答でありました。

診療をする医療スタッフも場所も薬剤も電気も水道も・・・大変な状況にあるようですが，とにかく，早い復興を望むばかりであります。

松山千春氏は，ラジオでこう言われたそうです。
「知恵のある奴は知恵を出そう。力がある奴は力をだそう。金がある奴は金をだそう。自分は何もだせないよ・・と言う奴は，元気をだせ！！」

元気出して行きましょう！！

（文責　広報部　平山繁樹）

新規実施項目のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
さてこの度、下記の検査項目を外部委託項目として新規受託することとなりましたので、お知らせ致します。何卒、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

開　始　日　：　平成 23 年３月１日（火）より開始

開 始 項 目 ：　3377　1 染色体(1p36 欠失症候群)
3378　4 染色体(ウォルフ・ヒルシュホーン症候群)
3379　13 染色体(先天性網膜芽細胞腫 RB1)
3380　X 染色体
(ステロイドサルファターゼ遺伝子 STS)

依 頼 方 法	ヒト遺伝子倫理指針準拠依頼書の左下のその他項目名に、「**3377 1 染色体**」・「**3378 4 染色体**」・「**3379 13 染色体**」・「**3380 X 染色体**」とご記入ください。
検 査 方 法	FISH
採 取 容 器 （採 取 量）	Ⓖ ヘパリン入り(真空採血管 5mL) (血液 各 3.0 ml)
保 存 方 法	冷蔵保存
基 準 値	
所 要 日 数	９ ～ 12 日
実 施 料 （判 断 料）	2600 ＋ 400 点（「D006-5」染色体検査と加算点） (血液学的検査判断料 125 点)
備　考	倫理指針対象　曜日指定 依頼書には臨床診断名および臨床所見などをご記入ください。 受託可能は月～金曜日です。新生児採血においては、必要検体量に満たない場合はご相談ください。検体は採血後、当日中にご提出ください。

臨 床 的 意 義 ：

先天異常染色体の微細欠失を FISH 法にて検出する４項目を新規受託開始いたします。

- 1p36 欠失症候群は、微細な欠失が原因で精神遅滞を主症状とする先天奇形症候群です。本検査は、1p36 欠失症候群の共通欠失領域である CDC2L1 領域の欠失を検出します。
- ウォルフ・ヒルシュホーン症候群も 4p16 の欠失が原因の先天奇形症候群で、本検査はその責任領域の WHSCR 遺伝子の欠失を検出します。
- 網膜芽細胞腫(Retinoblastoma)は小児の眼球に発生する悪性腫瘤です。先天性網膜芽細胞腫の責任領域で 13q14 に同任する RB1 遺伝子の欠失を検出します。
- 先天性Ｘ連鎖性魚鱗癬に関連する steroid sulfatase(STS)活性欠損症の責任領域で、Xp22.3 にある STS 遺伝子の欠失を検出します。

本検査は、遺伝性疾患の診断に関わる染色体検査です。ヒト遺伝子倫理指針対象項目として、各種ガイドラインや倫理指針を遵守した運用を実施しております。外部検査委託先受託運用にご理解とご協力をお願いいたします。

検査受託中止のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目の受託を中止させていただくことになりましたので、お知らせ致します。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

受 託 中 止 日 ： 平成 23 年 3 月 31 日（木）より受託中止

中 止 項 目 ： 1692 副甲状腺ホルモン(PTH)-C 末端
2875 18-OH-デオキシコルチコステロン
(18-OH-DOC)
1162 ムコ蛋白(酸可溶性蛋白)
1685・1686 HCG-αサブユニット

備 考	現試薬製造販売中止のため

中 止 項 目 ： 2696 抗 HLA 抗体
3136 βクロスラプス(CTx)

備 考	受注数僅少のため。

中 止 項 目 ： 2500 CD トキシン A

備 考	現試薬製造販売中止のため

代 替 開 始 日 ： 平成 23 年 4 月 1 日（金）より受託開始

代 替 項 目 ： 3381 CD トキシン AB

検査一時受託中止のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、下記の検査項目の受託を一時中止させていただくことになりましたので、お知らせ致します。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

一時受託中止日：　平成 23 年 2 月 28 日（月）より一時受託中止

一時中止項目：　3337　抗フォスファチジルセリン IgG 抗体
　　3338　抗フォスファチジルセリン IgM 抗体

備　考	現試薬の在庫がないため。

社）函館市医師会　函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail：hako-ken@sea.ncv.ne.jp